

LAN用SPD

PE-CAT6 シリーズ



JIS C 5381-21 に対応
国土交通省
公共建築工事標準仕様書に準拠
RoHS指令対応

特長

- ① PoE給電線間の線間サージ電圧を抑制
ダイオードブリッジ技術により、通信線間だけでなくPoE給電線間の線間サージ電圧も制限
- ② 高速LAN回線(5GBASE-T)・90WまでのPoE給電に対応
- ③ 外部接点出力(C接点)により遠隔で死活監視が可能(PE-CAT6-S)
- ④ 劣化確認機能付き(PE-CAT6-C, PE-CAT6-S)
LED表示 別途電源不要
- ⑤ DINレール対応
導電性DINレール使用の場合、一括アースが可能

用途

LAN回線に接続された機器等の保護用
(ネットワークカメラ、デジタルレコーダ、スイッチングHUBなど)

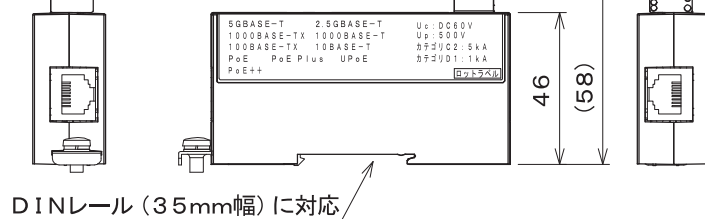
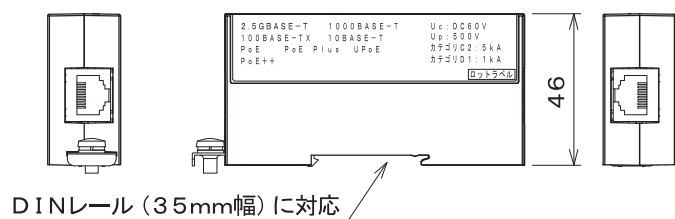
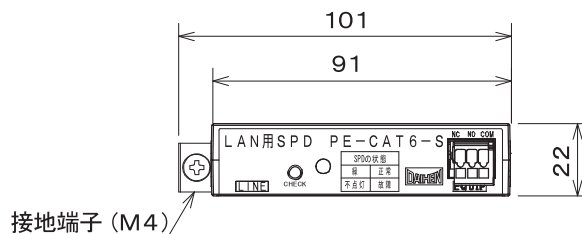
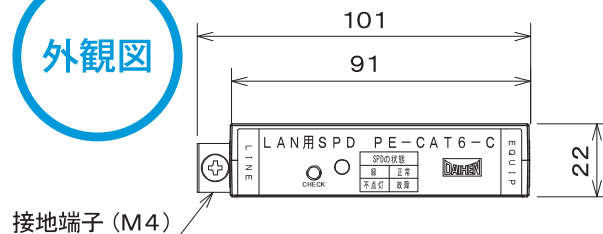
性能仕様

性能・仕様		型番	PE-CAT6	PE-CAT6-C	PE-CAT6-S
適用回線			LAN(5GBASE-T, 2.5GBASE-T, 1000BASE-TX, 1000BASE-T, 1000BASE-TX, 10BASE-T, PoE, PoE Plus, UPoE, PoE++) 1回線		
適用ケーブル			Cat.6 UTP/STP (RJ45)		
伝送性能			250MHz		
最大使用電圧Uc			DC60V		
定格電流			2A		
定格電力			90W		
電圧防護レベルUp			500V		
インパルス耐久性 (8線の合計値)	カテゴリC2		5kA		
	カテゴリD1		1kA		
絶縁抵抗(LINE-接地端子間)			100MΩ以上 (DC60V)		
挿入損失(100Ω)	DC~100MHz		1.0dB以下		
	DC~250MHz		1.5dB以下		
導通抵抗(1線あたり)			0.5Ω以下		
インパルスリセット			30ms以下 DC60V 1.5A (PoE給電端子間)		
交流耐久性			0.5A 60Hz 1秒 5回		
過負荷故障モード			mode 2		
使用温湿度範囲			-40℃~70℃ RH93%以下	-25℃~70℃ RH93%以下	
SPD劣化確認 (CHECKボタン)	緑点灯		なし	正常	
	不点灯			故障	
接点出力	最大使用電圧 電流		なし	DC30V	0.5A
	適用電線			単線 φ0.5~φ1.6mm 撚線 0.08~1.5mm ² (AWG28-14)	

外観図

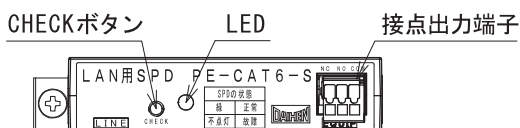
PE-CAT6-C

PE-CAT6-S



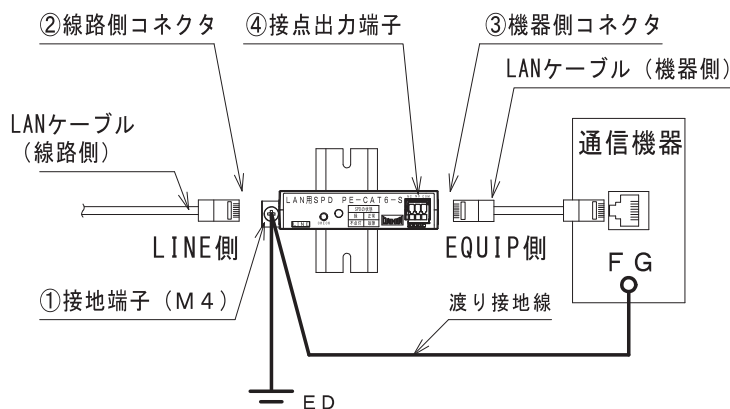
保守点検

PE-CAT6-C, PE-CAT6-S の場合



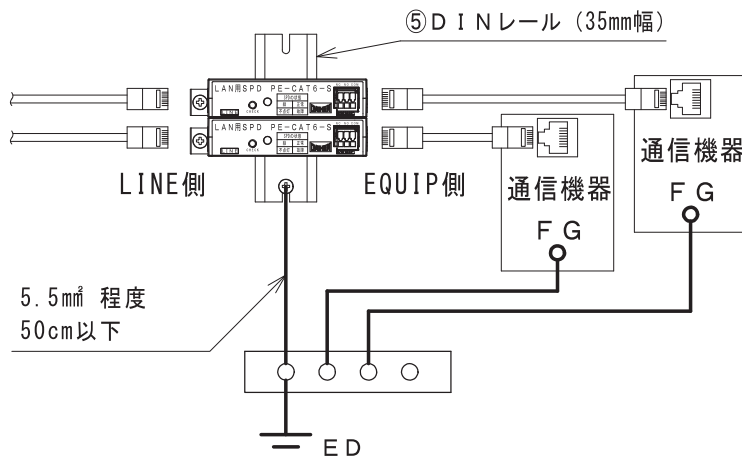
SPDの死活を接点出力(C接点)により確認することができます。(PE-CAT6-S) また本体のCHECKボタンをボールペンの先端等で押し(1~2秒)LEDの点灯にて確認することもできます。(PE-CAT6-C, PE-CAT6-S)
緑:正常 不点灯:故障
(点検時にSPDを取り外す必要はありません)

接続方法



- ①接地端子
機器接地EDおよび機器FG端子に接続してください。
- ②線路側コネクタ(RJ45)
線路側のLANケーブルをSPDのLINE側へ接続します。
- ③機器側コネクタ(RJ45)
機器側のLANケーブルをSPDのEQUIP側へ接続します。

【DINレールをアースとして利用する場合】



- ④DINレール
DINレールの表面をテストの抵抗測定モード(導通モード)で軽く接触させて導通の有無を確認してください。
アルミ加工処理等がされており、導通がないものはアースとして利用できません。

◆この印刷物は2023年10月時点のものです。本カタログの寸法・仕様等は製品改良のため、予告なしに変更することがあります。

